

合併協議会だより

第 4 号

平成15年 6 月1日

発行

■編集・発行 釧路地域 6 市町村合併協議会
■住 所 〒085-0016 釧路市錦町4丁目7番地 釧路錦町立体駐車場1階
Tel.0154-31-8580・31-8781 FAX 0154-22-7060
URL.http://www.kushiro-gappei.jp E-mail.6shityoson@kushiro-gappei.jp

住民サービス等の調整方針の検討始まる

合併協議会ではこれまで、地域の抱える問題や現状の把握、また、それらを踏まえた地域の発展方策の検討など、3回の協議会と延べ25回の小委員会を開催し協議してきました。

本年度からは、より具体的なまちづくり計画である「新市建設計画」の検討や、住民サービス等の具体的な調整作業など、合併の可否を判断するための本格的な協議がスタートします。

合併協議会では14年度に、現在の6市町村における住民サービスや行政制度などの違いを把握するため「行政現況基礎調査」を実施し、約1,300項目にわたる住民サービスなどの現状について取りまとめました。



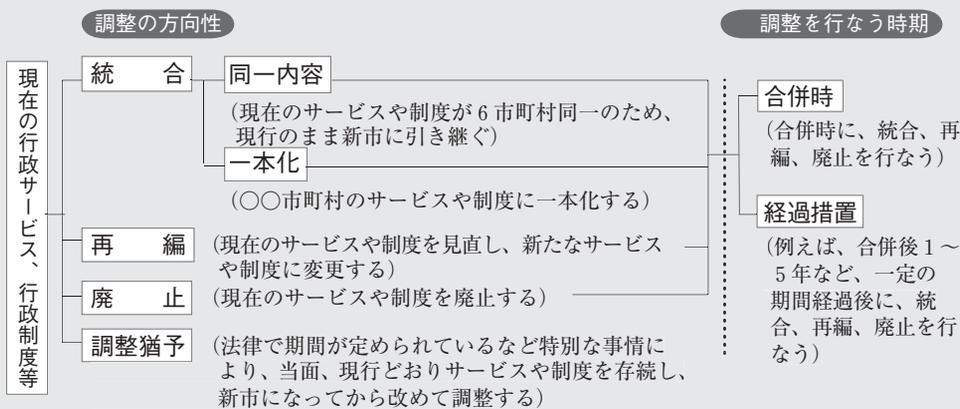
▶釧路市役所会議室で行なわれた企画専門部会（5月14日）

今年度、合併協議会では、こうした住民サービスや行政制度などの違いについて新市になった場合にどのようにするかという調整方針の検討を行なうこととしており、4月中旬以降、6市町村の行政担当者が構成する13の専門部会では、それぞれの項目ごとに調整する場合の課題や問題点などについて精力的に検討を重ねています。

調整方針の協議を本格的にスタートさせており、特に住民生活に関係が深い国民健康保険料や上下水道料金の取扱いなど、137項目（先行調整項目）については、最優先して調整方針を協議していく予定とされています。

なお、協議の主な内容につきましては、この協議会だより等で随時お知らせしていくほか、今年8月下旬を目途に発行を予定している「概要版」で取りまとめ、合併判断の資料として、皆様にお示しする予定です。

<<行政サービスなどの調整方針の内容>>



<<小委員会ごとの主な先行調整内容>>

- 行財政小委員会・・・職員の給与関係、消防組織及び消防団等の調整
- 住民生活小委員会・・・国民健康保険料の賦課割合、戸籍・住民票などの手数料、市町村民税の取扱い、ごみ処理手数料等の調整
- 健康福祉小委員会・・・介護高齢者福祉事業、児童福祉医療関係等の調整
- 都市環境小委員会・・・字名・町名、道路除雪関係、上下水道料金等の調整
- 産業経済小委員会・・・農業・畜産業・水産業融資関係、商工業振興、観光振興等の調整
- 教育文化小委員会・・・小・中学校の通学区域、学校給食関係、スポーツ施設の使用料等の調整

合併Q & A

Q 「新市建設計画」って何？

A 今年度、合併協議会で検討する「新市建設計画」とは、市町村の合併に際し、合併関係市町村の住民の皆さんに対して合併後の市の姿を示し、これによって合併の適否を判断するという、いわば合併市町村のマスタープラン（基本計画）としての役割を果たすものです。また、新市建設計画を基礎としてさまざまな財政措置が講じられることとなっています。

新市建設計画の主な内容としては、合併特例法で次のとおり定められています。

新市建設計画の内容

- ① 新市建設の基本方針
- ② 根幹となるべき事業に関する事項
- ③ 公共的施設の統合整備に関する事項
- ④ 財政計画

ミニとぴ

地方制度調査会の動き

「今後の地方自治制度のあり方についての中間報告」まとまる

政府の諮問機関である地方制度調査会（諸井度会長）は4月30日、「今後の地方自治制度のあり方についての中間報告」をまとめました。

この中間報告では、合併特例法失効（平成17年3月31日）後も新法を制定して、特例債の発行などの財政措置をとらない形での自主的な合併を促すことや、合併で広域化する市町村の住民自治を確保するため、旧市町村単位で住民に身近な行政事務を担当する「地域自治組織」の導入などを求めています。

なお、同調査会では今後、検討を重ね、11月頃に最終答申をまとめる予定です。

新市建設計画策定のための住民意向調査を実施

1万人アンケート 新市のまちづくりを活用

合併協議会では、「新市建設計画」に住民の皆さんの意見を反映させるため、6市町村の中から無作為に抽出させていただいた1万人の方々を対象に、「新市建設計画策定に向けた住民意向調査」を4月に実施しました。

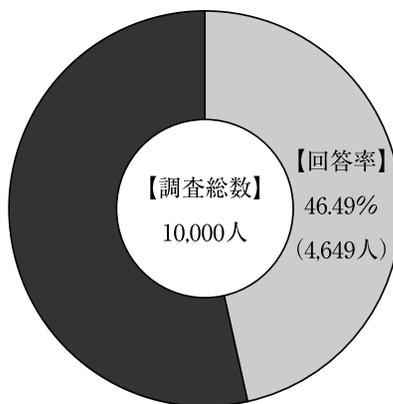
今回の調査では、現在の市町村についてのご意見や、合併することした場合に期待すること、心配なこと、重点的に取り組んで欲しいしい施策など9項目についてお聞きしており、約47%の方々からご回答をいただきました。

現在、お寄せいただいたご意見については、6月下旬の最終報告の取りまとめを目指し、集計・分析を行なっている最中です。

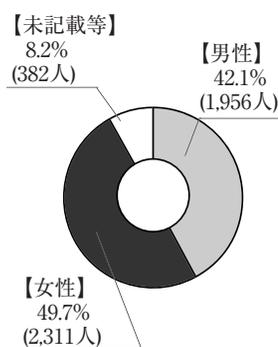
なお、調査の詳しい結果は、追って協議会だより等でお知らせしていきます。

意向調査結果

【全体回答率】



【男女別回答率】



【市町村別調査内訳】

	新井市	新井町	阿寒町	留居村	白樺町	音別町	未記載等
調査数	7,653	1,008	363	206	558	217	
回答数	3,413	431	201	139	262	129	74

<解説>

各市町村の調査数については、単純に人口構成比による配分とした場合、調査数が少なくなる町村があることから、分析に際し、地域の意見をより適切に把握することができるよう、各市町村に一律に100票を配分した上で、残りを人口構成比に基づき配分しました。



第1回

住民説明会の各会場から

合併協議会住民説明会

合併協議会では、3月20日の音別町を皮切りに、4月4日まで6市町村16会場で行った住民説明会を開催しました。

この住民説明会では、14年度に協議会で検討し取りまとめた「新市将来構想」、「行財政シミュレーション」、「行政現況基礎調査」を要約した『ダイジェスト版』を活用し、その内容やこれまでの協議経過などの説明を行なうと共に、ご参加いただいた6市町村延べ879名の方々と、市町村から選出された合併協議会の委員の方々と交えながら、地域の将来について意見交換が行われました。

ここでは、各会場で行われた意見・発言の中から、その主なものを抜粋してご紹介します。

【市町村別の開催状況】

市町村名	開催日時	会場名	参加者数
音別町	3月20日	音別町文化会館 (1回目)	77人
		音別町文化会館 (2回目)	79人
		計	156人
釧路町	3月24日	別保コミセン	63人
	3月25日	達来コミセン	64人
	3月26日	釧路町コミセン	62人
	3月27日	長布森公民センター	38人
		計	217人
釧路市	3月25日	コア大空 (興津)	38人
	3月26日	コア鳥取	41人
	3月27日	コアかがやき (空町)	63人
	3月28日	交流プラザさいわい	40人
	計	172人	
阿寒町	3月29日	阿寒町公民館	107人
		西部消防組合阿寒湖支署	24人
		計	131人
白糠町	3月30日	西原路コミセン	60人
		白糠町社会福祉センター	70人
		計	130人
鶴居村	4月4日	鶴居村消防組合センター	23人
		鶴居村総合センター	60人
		計	73人

■地域の将来などに関すること

- ・年々人口が減少しているが、この状況で単独で行政を運営できるのか、それともやはり合併をしなければならないのか心配だ。(音別町)
- ・行政にばかり求めるのではなく、住民全体がわが町を愛するようになるためには、委員を通して情報発信を行い、そうした意識を植え付けていかなければならないと思う。みんなで英知を集めて合併問題を協議すべきではないか。(白糠町)

■住民サービスなどに関すること

- ・釧路市まで70kmあるなど、距離的なハンデを背負っているが、合併した場合に病院や生活がどうなるのか不安を持っている。(阿寒町)
- ・面積が大きくなりすぎて、行政サービスは都市部中心で、地方は忘れられるといった心配がある。(音別町)
- ・地方が取り残されることなどが懸念されるので、各地域の均衡ある発展に配慮して協議を進めて欲しい。(釧路町)
- ・広域行政を行なう上で、職員を減らして本当に豊かで夢のあるまちづくりができるのか疑問だ(阿寒町)
- ・先進事例では、合併後住民サービスの低下を招いた例もあると聞いている。合併したら良くなる住民サービスと悪くなる住民サービスについて早く情報提供して欲しい(釧路市)

■合併協議などに関すること

- ・市町村合併は感情的にこじれて駄目になるケースがあると聞かすが、6市町村の仲が良くなるような事業を手厚くして欲しい。(釧路市)
- ・合併をするとどうなるのか、途中で国の政策(補助金、交付税など)が変わった場合どうなるのかなど、深く協議をして、分かりやすく情報提供して欲しい。(釧路町)
- ・道や国に働きかけて、合併しない場合の情報を与えて欲しい。(鶴居村)
- ・合併しなかった場合に考えられるサービスの度合や職員数などを示して欲しい。自助努力の考え方を持つためにも、町独自のものでもいいので、合併しなかった場合のシミュレーションを示して欲しい。(白糠町)
- ・合併する市町村の痛みも意識した協議を進めて欲しい。(釧路市)
- ・合併してもこういうことが悪くなるということも具体的に示して欲しい。(鶴居村)



協議会の動き

協議会委員の変更

4月に行なわれた統一地方選挙では、阿寒町、鶴居村、白糠町、音別町の4町村で議会議員選挙が行なわれました。

それに伴い、各市町村から選出されている3・4号委員（議会選出委員）を中心に委員変更の届出がありましたのでお知らせいたします。

※所属小委員会の変更または、新任、退任をされた委員のみ記載しました。

各小委員会の開催状況

新市建設構想小委員会

- 第8回 5月23日（金）
- ＜協議事項＞
- ・新市建設計画(案)の策定について

広報広聴小委員会

- 第4回 3月14日（金）
- ＜協議事項＞
- ・広報広聴事業の実施状況について
- ・協議会だよりの発行について
- ・住民説明会について
- 第5回 5月15日（木）

- ＜協議事項＞
- ・新年度広報事業計画について
- ・協議会だよりの発行について

行財政小委員会

- 第5回 5月30日（金）
- ＜協議事項＞
- ・先行調整項目(案)について

住民生活小委員会

- 第3回 5月31日（土）
- ＜協議事項＞
- ・先行調整項目(案)について

健康福祉小委員会

- 第3回 5月28日（水）
- ＜協議事項＞
- ・先行調整項目(案)について

都市環境小委員会

- 第3回 5月30日（金）
- ＜協議事項＞
- ・先行調整項目(案)について

産業経済小委員会

- 第3回 5月28日（水）
- ＜協議事項＞
- ・先行調整項目(案)について

教育文化小委員会

- 第3回 5月31日（土）
- ＜協議事項＞
- ・先行調整項目(案)について



▲第5回広報広聴小委員会

〔阿寒町〕

- ＜広報広聴小委員会＞ 坂本 淳（新任）
- ＜住民生活小委員会＞ 松岡尚幸（新任）
- ＜健康福祉小委員会＞ 荒城健一（新任）
- ＜産業経済小委員会＞ 佐藤英雄（新任）
- ＜教育文化小委員会＞ 坂本 淳（新任）
- ＜退任＞ 松田政良（広報広聴・住民生活）
- 溝口 精（健康福祉） 安藤静夫（産業経済） 森江裕司（教育文化）
- 〔鶴居村〕
- ＜産業経済小委員会＞ 瀬川勝巳（新任）
- ＜都市環境小委員会＞ 松井廣道（新任）
- ＜退任＞ 植田晃雄（都市環境） 八木澤

栄蔵（産業経済）

- 〔白糠町〕
- ＜新市建設構想小委員会＞ 柴田幸安（広報広聴・都市環境）
- ＜広報広聴小委員会＞ 中村藤雄（新任）
- 武藤浩史（新任）
- ＜住民生活小委員会＞ 武藤浩史（新任）
- ＜健康福祉小委員会＞ 細谷照雄（新任）
- ＜産業経済小委員会＞ 影山 清（新任）
- ＜都市環境小委員会＞ 中村藤雄（新任）
- ＜退任＞ 坂本正二（新市建設構想） 畑毛善一（健康福祉） 平賀勝也（産業経済） 宮本一孝（広報広聴・住民生活）

〔音別町〕

- ＜行財政小委員会＞ 菅野 猛（教育文化）
- ＜住民生活小委員会＞ 山田忠孝（新任）
- ＜健康福祉小委員会＞ 山田忠孝（新任）
- ＜都市環境小委員会＞ 佐藤幸雄（新任）
- ＜産業経済小委員会＞ 田井 愼（都市環境） 岸山敏安（新任）
- ＜教育文化小委員会＞ 吉田正勝（新任）
- ＜退任＞ 菊原亀松（産業経済） 吉田充夫（住民生活） 鈴木義澄（健康福祉） 大和田克清（産業経済）
- ＜兼任解除＞ 宮崎昌晴（行財政）